

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年12月07日

計画の名称	大館市宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和04年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	大館市												
計画の目標	第二次スクリーニング計画を作成し、抽出した大規模盛土造成地の危険度評価及び二次調査の必要性と調査の優先度を設定する。 さらに、現地調査の必要性が高い大規模盛土造成地において、地盤調査及び安定計算等を実施し、宅地耐震化推進事業の効率的な推進を図り、住民の防災意識を高めることを目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	12	A	12	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R3末)	最終目標値 (R4末)
1	全ての大規模盛土造成地に対し、優先度評価を実施する 第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地の箇所数に対する優先度評価実施率	0%	100%	100%
2	第二次スクリーニングが必要な大規模盛土造成地に対し、地盤調査・安定計算等を実施する 第二次スクリーニング（地盤調査、安定計算等）の実施率	0%	50%	100%
3	宅地耐震化推進事業の実施状況を住民に通知する HPや広報等による住民への周知（盛土造成地マップの公表、第二次スクリーニング実施結果の通知）	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	大館市	直接	大館市	-	-	大規模盛土造成地変動予 測調査	第二次スクリーニング計画作 成(現地調査、造成年代調査 、優先度評価等)第二次スク リーニング実施(地盤調査、 安定計算等)	大館市						12		-	
												小計						12		
											合計						12			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画の事後評価として大館市で実施	交付期間終了後
	公表の方法
	ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第二次スクリーニング計画で、優先度を評価し第二次スクリーニングを実施し、安全性を確認した。また、大規模盛土造成地マップの公表や、第二次スクリーニング実施結果を住民に通知し、地域住民の防災意識を向上することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	100%	
	最終 目標値	100%
	最終 実績値	100%
2	100%	
	最終 目標値	100%
	最終 実績値	100%
3	100%	
	最終 目標値	100%
	最終 実績値	100%